

一般用医薬品のうち
「制酸・健胃・消化・整腸を2以上標榜するもの」
に属するものについて

【医薬部外品に移行する品目の選定】

一般用医薬品のうち、現に「制酸・健胃・消化・整腸を2以上標榜するもの」として承認されている処方のもののうち、次のすべてをみたすものについて、医薬部外品に移行することとする。

- 1 有効成分として別表4の成分のみを含むものであって、かつ、別表4において各成分の配合量の上限が定められているものについては、その範囲であること。
なお、別表4に掲げられていない成分を添加剤として配合するもの又はそれに相当するものとして配合するものにあっては、移行の対象であること。
- 2 効能効果は以下の範囲であること。
食欲不振（食欲減退）、胃弱、胃部膨満感・腹部膨満感、消化不良、消化促進、食べすぎ（過食）、飲みすぎ、胸やけ、もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、健胃、むかつき（二日酔い、悪酔い時を含む）、嘔気、恶心、嘔吐、はきけ、栄養補給（妊娠婦、授乳婦、虚弱体質者を含む）、栄養障害、整腸、便通を整える、便秘、軟便（腸内細菌叢の異常による症状を含む）
- 3 内用（経口的に服用）すること。

【医薬部外品として販売する場合の効能効果、用法用量（標準的なもの）】

[効能効果]

食欲不振（食欲減退）、胃弱、胃部膨満感・腹部膨満感、消化促進、消化不良、食べすぎ（過食）、飲みすぎ、胸やけ、もたれ（胃もたれ）、胸つかえ、むかつき（二日酔い、悪酔い時を含む）、嘔気、恶心、嘔吐、はきけ、栄養補給（妊娠婦、授乳婦、虚弱体質者を含む。）、栄養障害、整腸（便通を整える）、軟便、便秘

[用法用量] 各製品ごとに一般用医薬品としての承認の範囲とする。

成 分 名	1日最大分量	備 考
酢酸レチノール	2000 I.U.	ビタミンAとして
パルミチン酸レチノール	2000 I.U.	ビタミンAとして
ビタミンA油	2000 I.U.	ビタミンAとして
肝油	2000 I.U.	ビタミンAとして
強肝油	2000 I.U.	ビタミンAとして
エルゴカルシフェロール	200 I.U.	ビタミンDとして
コレカルシフェロール	200 I.U.	ビタミンDとして
コハク酸d- α -トコフェロール	100 mg	
コハク酸dl- α -トコフェロール	100 mg	
コハク酸dl- α -トコフェロールカルシウム	100 mg	コハク酸dl- α -トコフェロール
酢酸d- α -トコフェロール	100 mg	
酢酸dl- α -トコフェロール	100 mg	
d- α -トコフェロール	100 mg	
dl- α -トコフェロール	100 mg	
塩酸チアミン	25 (10) mg	
硝酸チアミン	25 (10) mg	
硝酸ビスチアミン	25 (10) mg	チアミンジスルフィドとして
チアミンジスルフィド	25 (10) mg	
チアミンジセチル硫酸エステル塩	25 (10) mg	硝酸又は塩酸チアミンとして
塩酸ジセチアミン	25 (10) mg	塩酸チアミンとして
塩酸フルスルチアミン	25 (10) mg	フルスルチアミンとして
オクトチアミン	25 (10) mg	
シコチアミン	25 (10) mg	
ビスイブチアミン	25 (10) mg	
ビスベンチアミン	25 (10) mg	塩酸チアミンとして
フルスルチアミン	25 (10) mg	
プロスルチアミン	25 (10) mg	
ベンフォチアミン	25 (10) mg	塩酸チアミンとして
フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム	12 mg	フラビンアデニンジヌクレオチドと
リボフラビン	12 mg	
リン酸リボフラビンナトリウム	12 mg	リボフラビンとして
酪酸リボフラビン	12 mg	
塩酸ピリドキシン	10 mg	
リン酸ピリドキサール	10 mg	
塩酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
酢酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
シアノコバラミン	60 μ g	
ヒドロキソコバラミン	60 μ g	
アスコルビン酸	500 mg	
アスコルビン酸カルシウム	500 mg	アスコルビン酸として
アスコルビン酸ナトリウム	500 mg	アスコルビン酸として
ニコチニ酸アミド	60 mg	
パンテノール	30 mg	
バントテン酸カルシウム	30 mg	
バントテン酸ナトリウム	30 mg	
ビオチン	500 μ g	
葉酸	200 μ g	

成 分 名	1日最大分量		備 考
	エキス原 生薬換算 量	粉末	
アカメガシワ	3 g	0.9 g	
アセンヤク		2 g	
アニス実	3 g	1 g	
アマチャ	○	○	
石決明(あわび殻)	○	○	カルシウムとして
ウイキョウ	3 g	1 g	
ウイキョウ油		0.08 g	
ウコン	6 g	2 g	
ウハイ	10 g	3 g	
ウヤク	2 g	0.4 g	
エゾウコギ (エレウテロコック、シゴカ)	○	○	
エンメイソウ	3 g	0.9 g	
オウセイ	○	○	
オウヒ	○	○	
カイソウ	○	○	
ガイヨウ	○	○	
カキバ		○	
カコウダイサン(加工ダイサン)		0.2 g	

カッコウ	3 g	1.2 g	
ガラナ	○	○	
カラムス根	3 g	1 g	
カロニン	○	○	
カンキョウ	3 g	1 g	
カンゾウ	0.5 g	0.15 g	
寒梅粉	○	○	
カンピ	○	○	
キキョウ	○	○	
キコク	5 g	2 g	
キジツ	5 g	2 g	
クコシ	○	○	
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物	0.02 g	グリチルリチン酸として	
ケイヒ	5 g	1 g	
ケイヒ油	0.03 g		
ケツメイシ	○	○	
ゲンノショウコ	○	○	
コウジン	2 g	1 g	
コショウ	5 g	1.5 g	
サフラン	○	○	
サンザシ	○	○	
サンショウ	3 g	1 g	
サンナ	3 g	1 g	
サンヤク	○	○	
シソシ	6 g	3 g	
シャクヤク	○	○	
シャゼンシ	○	○	
シャゼンソウ	○	○	
シュクシャ	3 g	1 g	
ショウキョウ	3 g	1 g	
ショウキョウ油	0.03 g		
ショウズク	3 g	1 g	
ショウズク油	0.03 g		
ジョティシ	○	○	
セイヒ	5 g	3 g	
セイヨウサンザシ	○	○	
セキショウコン	3 g	1 g	
セネガ	○	○	
センタリウム草	2 g	0.7 g	
センブリ	1.5 g	0.05 g	
ソウハクヒ	○	○	
ソヨウ	2 g	1 g	
ダイワイキョウ	3 g	1 g	
タイソウ	○	○	
タチジャコウソウ	○	○	
タンズシ	○	○	
タントウシ	○	○	
チクセツニンジン	3 g	1.5 g	
チクヨウ	○	○	
チョウジ	2 g	0.5 g	
チョウジ油	0.02 g		
チンピ	5 g	3 g	
トウガラシ		0.1 g	
トウキ	○	○	
トウチュウカソウ	○	○	
トウヒ	5 g	3 g	
トウヒ油	0.03 g		
トシリ	○	○	
トチュウ	○	○	トチュウの使用部位は葉
ニクジュヨウ	○	○	
ニクズク	1.5 g	0.5 g	
ニンジン	6 g	3 g	
ニンニク	○	○	
ハッカ	3 g	1 g	セイヨウハッカを含む
ハッカ油	0.03 g		
ハマボウフウ	○	○	
ハンピ	○	○	
ヒシノミ	○	○	
ヒハツ	2 g	0.5 g	
ブクリョウ	○	○	
プランタゴオバタ種皮	○	○	
ベニバナ油	○	○	
ホコウエイ	○	○	
ホップ	1 g	0.4 g	
ボレイ	○	○	カルシウムとして
マタタビ	○	○	
マムシ	○	○	
ムイラブアマ	○	○	
モッコウ	3 g	1 g	

ヤカンゾウ	○	○	
ヤクチ	3 g	1 g	
ユーカリ油	○	○	
ヨクイニン	○	○	
リュウガソウ	○	○	
リョウキョウ	3 g	1 g	
レモン油	0.03 g		
ローヤルゼリー	○	○	
ロクキン	○	○	

成 分 名	1日最大分量	備 考
クマザサエキス	○	
クロレラ	○	
コムギハイガ油	○	
コメデンブン	○	
サフラワー油	○	
スイカエキス	○	
スッポン油	○	
スッポン肝臓末	○	
スッポン血胆末	○	
ゼラチン	○	
ハチミツ	○	
ブドウ酒	○	
ホシウナギ	○	
ヤツメウナギ油	○	
リョクチャ	○	
卵黄油	○	
レシチン	○	
l-メントール	0.18g	
dL-メントール	0.18g	
塩化カルニチン	0.6g	
ウルソデオキシコレsterol酸	0.06g	
オキシコーラン酸塩類	0.15g	
コール酸	0.9g	
デヒドロコール酸	0.5g	
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.006g	
L-グルタミン	2g	
銅クロロフィリンカリウム	0.2g	
銅クロロフィリンナトリウム	0.2g	
塩酸ヒスチジン	0.18g	
メチルメチオニンスルホニウムクロライド	0.15g	
ビタミンB1及びその誘導体並びにそれらの塩類	0.025g	
乾燥酵母	○	
整腸生菌成分	○	
でんぶん消化酵素	○	
たん白消化酵素	○	
脂肪消化酵素	○	
繊維素消化酵素	○	

(注1) 「1日最大分量」欄の()内の数値は、1回最大分量を示す。

(注2) 「1日最大分量」欄の○印は、一般用医薬品として承認されている範囲であることを示す。

(注3) 生薬については、原末製剤は含まれていない。

一般用医薬品のうち「瀉下薬（下剤）」に属するものについて

【医薬部外品に移行する品目】

一般用医薬品のうち、現に「瀉下薬（下剤）」として承認されている処方のもののうち、次のすべてをみたすものについて、医薬部外品に移行することとする。

- 1 有効成分として別表5の成分のみを含むものであって、かつ、別表5において各成分の配合量の上限が定められているものについては、その範囲であること。
なお、別表5に掲げられていない成分を添加剤として配合するもの又はそれに相当するものとして配合するものにあっては、移行の対象であること。
- 2 効能効果は以下の範囲であること。
整腸、便通を整える、腹部膨満感、便秘、痔、
便秘に伴う頭重・のぼせ・肌あれ・吹き出物・食欲不振・腹部膨満感
- 3 内用（経口的に服用）するものであること。

【医薬部外品として販売する場合の効能効果、用法用量（標準的なもの）】

[効能効果] 整腸（便通を整える）、腹部膨満感、便秘

[用法用量] 各製品ごとに一般用医薬品としての承認の範囲とする。

嚥下薬(下剤)

成 分 名	1日最大分量	備 考
酢酸レチノール	2000 I.U.	ビタミンAとして
パルミチン酸レチノール	2000 I.U.	ビタミンAとして
ビタミンA油	2000 I.U.	ビタミンAとして
肝油	2000 I.U.	ビタミンAとして
強肝油	2000 I.U.	ビタミンAとして
エルゴカルシフェロール	200 I.U.	ビタミンDとして
コレカルシフェロール	200 I.U.	ビタミンDとして
コハク酸d- α -トコフェロール	100 mg	
コハク酸dl- α -トコフェロール	100 mg	
コハク酸dl- α -トコフェロールカルシウム	100 mg	コハク酸dl- α -トコフェロール
酢酸d- α -トコフェロール	100 mg	
酢酸dl- α -トコフェロール	100 mg	
d- α -トコフェロール	100 mg	
dl- α -トコフェロール	100 mg	
塩酸チアミン	25 (10) mg	
硝酸チアミン	25 (10) mg	
硝酸ビスチアミン	25 (10) mg	チアミンジスルフィドとして
チアミンジスルフィド	25 (10) mg	
チアミンジセチル硫酸エステル塩	25 (10) mg	硝酸又は塩酸チアミンとして
塩酸ジセチアミン	25 (10) mg	塩酸チアミンとして
塩酸フルスルチアミン	25 (10) mg	フルスルチアミンとして
オクトチアミン	25 (10) mg	
シコチアミン	25 (10) mg	
ビスイブチアミン	25 (10) mg	
ビスベンチアミン	25 (10) mg	塩酸チアミンとして
フルスルチアミン	25 (10) mg	
プロスルチアミン	25 (10) mg	
ベンフォチアミン	25 (10) mg	塩酸チアミンとして
フラビンアデニンジヌクレオチドナトリウム	12 mg	フラビンアデニンジヌクレオチドと
リボフラビン	12 mg	
リン酸リボフラビンナトリウム	12 mg	リボフラビンとして
酪酸リボフラビン	12 mg	
塩酸ピリドキシン	10 mg	
リン酸ピリドキサール	10 mg	
塩酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
酢酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
シアノコバラミン	60 μ g	
ヒドロキソコバラミン	60 μ g	
アスコルビン酸	500 mg	
アスコルビン酸カルシウム	500 mg	アスコルビン酸として
アスコルビン酸ナトリウム	500 mg	アスコルビン酸として
ニコチン酸アミド	60 mg	
パンテノール	30 mg	
バントテン酸カルシウム	30 mg	
バントテン酸ナトリウム	30 mg	
ビオチン	500 μ g	
葉酸	200 μ g	

成 分 名	1日最大分量		備 考
	エキス原 生葉換算 量	粉末	
アカメガシワ	3 g	0.9 g	
アセンヤク		2 g	
アニス実	3 g	1 g	
アマチャ	○	○	
石決明(あわび殻)	○	○	カルシウムとして
ウイキョウ	3 g	1 g	
ウイキョウ油		0.08 g	
ウコン	6 g	2 g	
ウバイ	10 g	3 g	
ウヤク	2 g	0.4 g	
エゾウコギ	○	○	
エンメイソウ	3 g	0.9 g	
オウセイ	○	○	
オウヒ	○	○	
カイソウ	○	○	
ガイヨウ	○	○	
カキバ			
カコウダイサン(加工ダイサン)		0.2 g	
カッコウ	3 g	1.2 g	
ガラナ	○	○	
カラムス根	3 g	1 g	

カロニン	○	○
カンキョウ	3 g	1 g
カンゾウ	0.5 g	0.15 g
寒梅粉	○	○
カンピ	○	○
キキョウ	○	○
キコク	5 g	2 g
キジツ	5 g	2 g
クコシ	○	○
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物	0.02 g	グリチルリチン酸として
ケイヒ	5 g	1 g
ケイヒ油	0.03 g	
ケツメイシ	○	○
ゲンノショウコ	○	○
コウジン	2 g	1 g
コショウ	5 g	1.5 g
サフラン	○	○
サンザシ	○	○
サンショウ	3 g	1 g
サンナ	3 g	1 g
サンヤク	○	○
シソシ	6 g	3 g
シャクヤク	○	○
シャゼンシ	○	○
シャゼンソウ	○	○
シユクシャ	3 g	1 g
ショウキョウ	3 g	1 g
ショウキョウ油	0.03 g	
ショウズク	3 g	1 g
ショウズク油	0.03 g	
ジョティシ	○	○
セイヒ	5 g	3 g
セイヨウサンザシ	○	○
セキショウコン	3 g	1 g
セネガ	○	○
センタリウム草	2 g	0.7 g
センブリ	1.5 g	0.05 g
ソウハクヒ	○	○
ソヨウ	2 g	1 g
ダイワイキョウ	3 g	1 g
タイソウ	○	○
タチジャコウソウ	○	○
タンズシ	○	○
タントウシ	○	○
チクセツニンジン	3 g	1.5 g
チクヨウ	○	○
チョウジ	2 g	0.5 g
チョウジ油	0.02 g	
チンビ	5 g	3 g
トウガラシ	○	0.1 g
トウキ	○	○
トウチュウカソウ	5 g	3 g
トウヒ	○	0.03 g
トウヒ油	○	○
トシシ	○	○
トチュウ	○	○
ニクジュヨウ	○	○
ニクズク	1.5 g	0.5 g
ニンジン	6 g	3 g
ニンニク	○	○
ハッカ	3 g	1 g
ハッカ油	0.03 g	セイヨウハッカを含む
ハマボウフウ	○	○
ハンビ	○	○
ヒシノミ	○	○
ヒハツ	2 g	0.5 g
ブクリョウ	○	○
ブランタゴオバタ種皮	○	○
ベニバナ油	○	○
ホコウエイ	○	○
ホップ	1 g	0.4 g
ボレイ	○	○
マタタビ	○	○
マムシ	○	○
ムイラブアマ	○	○
モッコウ	3 g	1 g
ヤカンゾウ	○	○
ヤクチ	3 g	1 g
ユーカリ油	○	○

ヨクイニン	○	○	
リュウガンニク	○	○	
リョウキョウ	3 g	1 g	
レモン油	0.03 g		
ローヤルゼリー	○	○	
ロクキン	○	○	

成 分 名	1日最大分量	備 考
クマザサエキス	○	
クロレラ	○	
コムギハイガ油	○	
コメデンブン	○	
サフラワー油	○	
スイカエキス	○	
スッポン油	○	
スッポン肝臓末	○	
スッポン血胆末	○	
ゼラチン	○	
ハチミツ	○	
ブドウ酒	○	
ホシウナギ	○	
ヤツメウナギ油	○	
リョクチャ	○	
卵黄油	○	
レシチン	○	
l-メントール	0.18g	
dL-メントール	0.18g	
塩化カルニチン	0.6g	
ウルソデオキシコール酸	0.06g	
オキシコーラン酸塩類	0.15g	
コール酸	0.9g	
デヒドロコール酸	0.5g	
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.006g	
L-グルタミン	2g	
銅クロロフィリンカリウム	0.2g	
銅クロロフィリンナトリウム	0.2g	
塩酸ヒスチジン	0.18g	
メチルメチオニンスルホニウムクロライド	0.15g	
ビタミンB1及びその誘導体並びにそれらの塩類	0.025g	
カルメロースナトリウム	○	
カルメロースカルシウム	○	
ジオクチルソジウムスルホサクシネット	○	
ブランタゴ・オバタ種子	○	

(注1) 「1日最大分量」欄の()内の数値は、1回最大分量を示す。

(注2) 「1日最大分量」欄の○印は、一般用医薬品として承認されている範囲であることを示す。

(注3) 生薬については、原末製剤は含まれていない。

一般用医薬品のうち「ビタミン含有保健薬」に属するものについて

【医薬部外品に移行する品目】

一般用医薬品のうち、現に「ビタミン含有保健薬」として承認されている処方のもののうち、次のすべてをみたすものについて、医薬部外品に移行することとする。

- 1 有効成分として別表6の成分のみを含むものであって、かつ、別表6において各成分の配合量の上限が定められているものについては、その範囲であること。

なお、別表6に掲げられていない成分を添加剤として配合するもの又はそれに相当するものとして配合するものにあっては、移行の対象であること。

また、総アルコール含量については、最終製品中で1%を超えないものであること。

- 2 効能効果は以下の範囲であること。

滋養強壮、虚弱体質、

次の場合の栄養補給：

胃腸障害、栄養障害、産前産後、小児・幼児の発育期、偏食児、
食欲不振、肉体疲労、妊娠授乳期、発熱性消耗性疾患、病後の体力低下、
病中病後

- 3 内用（経口的に服用）するものであること。

ただし、1歳未満の用法を有するものを除く。

【医薬部外品として販売する場合の効能効果、用法用量（標準的なもの）】

[効能効果] 滋養強壮、虚弱体質、

次の場合の栄養補給：

胃腸障害、栄養障害、産前産後、小児・幼児の発育期、
偏食児、食欲不振、肉体疲労、妊娠授乳期、
発熱性消耗性疾患、病中・病後の体力低下

[用法用量] 各製品ごとに一般用医薬品としての承認の範囲とする。

ビタミン含有保健薬

成 分 名	1日最大分量	備 考
酢酸レチノール	2000 I.U.	ビタミンAとして
バルミチン酸レチノール	2000 I.U.	ビタミンAとして
ビタミンA油	2000 I.U.	ビタミンAとして
肝油	2000 I.U.	ビタミンAとして
強肝油	200 I.U.	ビタミンDとして
エルゴカルシフェロール	200 I.U.	ビタミンDとして
コレカルシフェロール	100 mg	
コハク酸d- α -トコフェロール	100 mg	
コハク酸dl- α -トコフェロール	100 mg	
コハク酸dl- α -トコフェロールカルシウム	100 mg	コハク酸dl- α -トコフェロール
酢酸d- α -トコフェロール	100 mg	
酢酸dl- α -トコフェロール	100 mg	
d- α -トコフェロール	100 mg	
dl- α -トコフェロール	100 mg	
塩酸チアミン	25(10) mg	
硝酸チアミン	25(10) mg	
硝酸ビスチアミン	25(10) mg	チアミンジスルフィドとして
チアミンジスルフィド	25(10) mg	
チアミンジセチル硫酸エステル塩	25(10) mg	硝酸又は塩酸チアミンとして
塩酸ジセチアミン	25(10) mg	塩酸チアミンとして
塩酸フルスルチアミン	25(10) mg	フルスルチアミンとして
オクトチアミン	25(10) mg	
シコチアミン	25(10) mg	
ビスイブチアミン	25(10) mg	
ビスベンチアミン	25(10) mg	塩酸チアミンとして
フルスルチアミン	25(10) mg	
プロスルチアミン	25(10) mg	
ベンフォチアミン	25(10) mg	塩酸チアミンとして
フランシアデニンジヌクレオチドナトリウム	12 mg	フランシアデニンジヌクレオチドと
リボフラン	12 mg	
リン酸リボフランナトリウム	12 mg	リボフランとして
酢酸リボフラン	12 mg	
塩酸ヒリドキシン	10 mg	
リン酸ヒリドキサール	10 mg	
塩酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
酢酸ヒドロキソコバラミン	60 μ g	ヒドロキソコバラミンとして
シアノコバラミン	60 μ g	
ヒドロキソコバラミン	60 μ g	
アスコルビン酸	500 mg	
アスコルビン酸カルシウム	500 mg	アスコルビン酸として
アスコルビン酸ナトリウム	500 mg	アスコルビン酸として
ニコチン酸アミド	60 mg	
パンテノール	30 mg	
バントテン酸カルシウム	30 mg	
バントテン酸ナトリウム	30 mg	
ビオチン	500 μ g	
葉酸	200 μ g	
クエン酸カルシウム	300mg	カルシウムとして
グリセロリン酸カルシウム	300mg	カルシウムとして
グルコン酸カルシウム	300mg	カルシウムとして
炭酸カルシウム	300mg	カルシウムとして
沈降炭酸カルシウム	300mg	カルシウムとして
乳酸カルシウム	300mg	カルシウムとして
無水リン酸水素カルシウム	300mg	カルシウムとして
リン酸水素カルシウム	300mg	カルシウムとして

成 分 名	1日最大分量		備 考
	エキス原 生薬換算 量	粉末	
アカメガシワ	○	○	
アセンヤク		450.5 mg	
アニス実	○	○	
アマチャ	○	○	
石決明（あわび殻）	○	○	カルシウムとして
ウイキョウ		17.8 mg	
ウイキョウ油	○	○	

ウコン	○	○	
ウバイ	○	○	
ウヤク	○	○	
エゾウコギ (エレウテロコック、シゴカ)	2000 mg		
エンメイソウ	○	○	
オウセイ	2400 mg		
オウヒ	○	○	
カイソウ	○	○	
ガイヨウ	○	○	
カキバ	○	○	
カコウダイサン (加工ダイサン)		200 mg	
カッコウ	○	○	
ガラナ	525 mg		
カラムス根	○	○	
カロニン	○	○	
カンキョウ	○	○	
カンゾウ	500 mg	150 mg	
寒梅粉	○	○	
カンピ	○	○	
キキョウ	○	○	
キコク	○	○	
キジツ	○	○	
クコシ	2000 mg		
グリチルリチン酸及びその塩類並びにカンゾウ抽出物		0.02 g	グリチルリチン酸として
ケイヒ	150 mg	23.7 mg	
ケイヒ油	○	○	
ケツメイシ	○	○	
ゲンノショウコ	○	○	
コウジン	1500 mg		
コショウ	○	○	
サフラン		27 mg	
サンザシ	30 mg		
サンショウ	○	○	
サンナ	○	○	
サンヤク	800 mg	30 mg	
シソシ	○	○	
シャクヤク	120 mg		
シャゼンシ	○	○	
シャゼンゾウ	○	○	
シュクシャ		47.5 mg	
ショウキョウ	1000 mg		
ショウキョウ油	○	○	
ショウズク	○	○	
ショウズク油	○	○	
ジョティシ	1000 mg		
セイヒ	○	○	
セイヨウサンザシ	150 mg		
セキショウコン	○	○	
セネガ	○	○	
センタリウム草	○	○	
センブリ	○	○	
ソウハクヒ	○	○	
ソヨウ	○	○	
ダイウイキョウ			
タイソウ	750 mg		
タチジャコウソウ	○	○	
タンズシ	○	○	
タントウシ	○	○	
チクセツニンジン	○	○	
チクヨウ	○	○	
チョウジ		50 mg	
チョウジ油	○	○	
チンピ	100 mg		
トウガラシ	○	○	
トウキ	600 mg		
トウチュウカソウ	○	○	
トウヒ	○	○	
トウヒ油			
トシリ	300 mg	50 mg	
トチュウ	600 mg	50 mg	トチュウの使用部位は葉
ニクジュヨウ	2500 mg	50 mg	
ニクスク	○	○	
ニンジン	3 g	1.5 g	
ニンニク	400 mg		
ハッカ	○	○	セイヨウハッカを含む
ハッカ油	○	○	
ハマボウフウ	○	○	
ハンビ	○	○	

ヒシノミ	○	○	
ヒハツ	○	○	
ブクリョウ	550 mg	300 mg	
プランタゴオバタ種皮	○	○	
ベニバナ油	○	○	
ホコウエイ	○	○	
ホップ	○	○	
ボレイ	○	○	カルシウムとして
マタタビ	○	○	
マムシ	○	○	
ムイラブアマ	750 mg		
モッコウ		31.5 mg	
ヤカンゾウ	○	○	
ヤクチ		100 mg	
ユーカリ油	○	○	
ヨクイニン	10 g	3 g	
リュウガンニク	300 mg		
リョウキヨウ	○	○	
レモン油	○	○	
ローヤルゼリー	500 mg		乾燥ローヤルゼリーを含む。
ロクキン	○	○	

成 分 名	1日最大分量	備 考
クマザサエキス	○	
クロレラ	○	
コムギハイガ油	○	
コメデンブン	○	
サフラワー油	○	
スイカエキス	○	
スッポン油	○	
スッポン肝臓末	○	
スッポン血胆末	○	
ゼラチン	○	
ハチミツ	○	精製ハチミツを含む。
ブドウ酒	○	
ホシウナギ	○	
ヤツメウナギ油	○	
リョクチャ	○	
卵黄油	○	
レシチン	0.18g	
I-メントール	0.18g	
dI-メントール	0.6g	
塩化カルニチン	0.06g	
ウルソデオキシコール酸	0.15g	
オキシコーラン酸塩類	0.9g	
コール酸	0.5g	
デヒドロコール酸	0.006g	
アズレンスルホン酸ナトリウム	0.3g	
アルジオキサ	2g	
L-グルタミン	0.2g	
銅クロロフィリンカリウム	0.2g	
銅クロロフィリンナトリウム	0.18g	
塩酸ヒスチジン	0.15g	
メチルメチオニンスルホニウムクロライド	0.025g	
ビタミンB1及びその誘導体並びにそれらの塩類		
塩酸リジン	○	
フマル酸第一鉄	○	
炭酸マグネシウム	○	
L-アスパラギン酸	○	
L-アスパラギン酸カリウム	○	
L-アスパラギン酸ナトリウム	○	
L-アスパラギン酸マグネシウム	○	
アスパラギン酸カリウム・マグネシウム等量混合物	○	
アミノエチルスルホン酸	○	
アミノ酢酸	○	
L-イソロイシン	○	
塩酸アルギニン	○	
L-グルタミン酸ナトリウム	○	L-グルタミン酸を含む。
ジクロロ酢酸ジイソプロピル	○	
重酒石酸コリン	○	
L-トレオニン	○	
L-バリン	○	
L-ヒスチジン塩酸塩	○	
L-ロイシン	○	
DL-メチオニン	○	
ヨーカレシチン	○	
L-塩酸システィン	○	
L-システィン	○	
オロチン酸	○	

オロチニ酸コリン	○	
ガンマオリザノール	○	
クエン酸鉄アンモニウム	○	
グルクロノラクトン	○	
グルクロン酸	○	グルクロン酸ナトリウムを含む。
グルクロン酸アミド	○	
コンドロイチン硫酸ナトリウム	○	コンドロイチン硫酸を含む。
カフェイン	○	
無水カフェイン	○	
イノシトール	○	
グリチルリチン酸	○	
グリチルリチン酸ナトリウム	○	
グルコン酸ナトリウム	○	
チオクト酸	○	
チオクト酸アミド	○	
パンテチン	○	
ルチン	○	
リチン酸	○	
L-シスチン	○	
L-フェニルアラニン	○	
塩酸ベタイン	○	
L-トリプトファン	○	

(注1) 「1日最大分量」欄の()内の数値は、1回最大分量を示す。

(注2) 「1日最大分量」欄の○印は、一般用医薬品として承認されている範囲であることを示す。

(注3) 生薬については、原末製剤は含まれていない。